

(1) 会議の名称	大田区自立支援協議会 就労支援部会 (第4回)			
(2) 開催日時	平成30年9月14日(金) 15:00~17:00			
(3) 開催場所	蒲田地域庁舎5階 小会議室1			
(4) 出席した委員、事務局	部会長：鶴田雅英			
	中野真弓	宇田尻浩司	星野歩	都丸利奈子
	平井有希子	山崎訓子	酒井弘美	谷口 学
	高橋由紀	佐藤正浩	富田文子	
	区職員 富永真也			
	事務局 小林善紀 滝本裕弥 森崎恵里 西澤佳佑			
	欠席者 関香穂利、加藤治、根本真理子、相澤あゆみ			
	オブザーバー 高崎氏(松戸市障害福祉課)、坂口氏(Spirit大森センター)			
(5) 内容・要旨	<p>●内容</p> <p>1 各委員・各ネットワークからの情報提供</p> <p>(1) おおたTSからの情報提供 おおたTSネット拡大定例会実施の周知(机上配布資料あり) 日時：平成30年9月29日(土) 16:30開場/17:00開始~20:00 場所：大田区障害者総合サポートセンター 5階 テーマ「児童虐待から考える ~それを引き起こさないために地域ができること~」 講師：杉山春さん</p> <p>(2) 生産連より、「おおむすび縁市場」の紹介 平成30年8月22日(水)より開始 10月より本格的に実施していく</p> <p>(3) 職場体験実習実行委員会の報告 平成30年9月13日(木)調整会議を実施(13機関、32名参加) 10月~11月に各受け入れ先にて実習を実施予定 平成31年1月24日(木) 職場体験実習報告会を開催</p> <p>(4) 三区合同イベントの案内 日時：平成30年9月30日(日) 13:30~16:30(13:00受付) 場所：大田区障がい者総合サポートセンター 5階 テーマ：あきらめないで!笑顔に出会うまで-当事者・家族のキセキ-</p> <p>(5) おおた区民活動団体連絡会の報告 区民活動データブックの紹介がある。希望者には、申し出により後日配付。 区民活動団体に登録された団体が任意で入る、大田区の登録制度「おーちゃんネット」についても紹介。約60団体が登録されている。今後、福祉との関係・連携が密になっていくことが重要。</p> <p>(6) ひきこもり・生きづらさ茶話どころ in 大田の案内 日時：平成30年10月22日(月) 14:30~18:30 場所：大田区役所 203会議室</p>			

(7) 8/21の自立支援協議会運営会議の報告

○9/4の合同部会の準備

○議論の時間拡充のため、全体会の在り方を検討⇒運営会議で内容を検討

(8) その他

○防災部会ワークショップ ※委員、のみ委員、オブザーバー対象

日時：平成30年10月29日（月）10：00～12：00

場所：大田区障害者総合サポートセンター 5階

○就労支援フォーラム

日時：平成30年12月8日（土）13:00-18:30

[18:50-20:50 ナイトセッション]

平成30年12月9日（日）9:00-16:00

場所：ベルサール新宿グランド

○東京都若者社会参加応援事業の紹介

○自立支援協議会便り発行の周知あり

○ひきこもりサポートネットの案内

窓口、リーフレットは健康づくり課。

2 事務局からの情報提供

(1) 8・9月就労促進担当者会議の報告

○就労セミナー 9/20 フォーラムエンジニアリング見学予定

○就労講座 先輩訪問2社実施（楽天ソシオビジネス、荏原アーネスト）

○9月就労促進担当者会議にて、ハローワーク大森が講師となり、城南ブロック面接会に向けた勉強会を実施。

(2) 第35回大田区就労者激励会の報告

○障がい者の就労先企業の担当者および関係機関職員が連携し、障がい者の就労定着を図ることを目的に開催している。

○平成30年8月23日（木）PIOにて実施。参加者537名（就労者299名）

(3) 東京都自立支援協議会 地域自立支援協議会交流会の報告

平成30年8月28日（火） 13：30～17：00

「協議会であがった課題はどこに行ってしまうのか～自立支援協議会本来の役割～」というテーマで、ミニシンポジウムとグループ討議を実施

(4) 精神障害者就労定着支援連絡会の報告

区内の移行支援事業所が参加。訪問看護ステーションや学校等にも声がかかっている。

就職後の定着支援とネットワークの形成、本人と企業を支えていく重要性について、東京通信大学の松為先生からの講演。

今後、医療関係者から精神障害者の支援の現状等について、話してもらう予定。

大田区のネットワークとしては、就労促進担当者会議、就労移行支援事業所連絡会、自立支援協議会就労支援部会がある。

机上配布資料参照

(5) ジョブガイダンスの報告

福祉施設を利用している精神障がい等のある方の中で、企業就労を希望する方を対象に、就労のために必要な知識と技術を得ることを目的とした職業準備の機会として、年2回実施している。

今年度第1回目として、7月に面接についての講座を開催。講師は、ハロー

ワーク大森の精神障害者雇用トータルサポーター。面接で自分の良さをどのように伝えるかというテーマで、講義とロールプレイングを実施。

3 自立支援協議会全体合同部会の振り返り

参加した各委員（鶴田委員、中野委員、宇田尻委員、星野委員、都丸委員、山崎委員、酒井委員、谷口委員、高橋委員、佐藤委員、富田委員）と事務局（小林、森崎、西澤）より報告。

【振り返りで出た意見】

- 他部会の色々な立場の人から意見を聞くことができて良かった。
- 今まで関わりがなかった人たちとのつながりができ、ネットワークを広げることができた。
- 他のグループでどのような話し合いになったかを知るために、グループワーク後、ワールドカフェ形式にしてみてもどうか。
- 検討結果のポスターを見るだけで終わりではなく、各グループでどのような意見が出たのか、どのような話になったのかを発表する時間があると良かった。
- 各グループのポスターの写真を撮影していたので、参加者で共有できるようにしてほしい。
- テーマが抽象的だったので、自分の思いを自由に述べる事が出来た。
- テーマをもう少し絞って検討できたら良かった。
- 次に全体合同部会をやるのであれば、議論を深められるよう、テーマを設定して意図的にグループを作ってみてもいいと思う。
- 全体合同部会について、報告書で報告できるよう、まとめ方を本会で検討してほしい。

4 こども部会との合同部会について

平成 30 年 10 月 22 日（月）の午前中に日程決定

当日の内容については、両部会長及び事務局で当日までに整理する。

5 本日の検討課題

(1) 高校卒業後の福祉的就労について

高校卒業後の進路として福祉的就労を選ぶにあたり、苦労したことなどを保護者の立場から話していただいた。

(防災部会：志村委員 就労支援部会：平井委員より)

法律や制度が変化しているのに、進路決定までの手続きが変わっておらず、それが本人及び保護者の負担となっているという意見もあった。

(2) 前回の「就労継続支援 B 型を取り巻く環境の変化」についての話を聞いての振り返り

- 区外の事業所では本人主体で入所先を決定し入所できる場合が多い
- 区内の区立施設では、2 か所で「適」を得ることが条件となる場合がある。

(3) 今後の進め方・まとめ方について

本日、議論した内容を基に作業部会にて検討していく。

6 その他

事務局より、平成 30 年 9 月 4 日（月）に開催された全体合同部会にて配布した振り返りシートの提出を依頼。

7 次回日程

日時：平成30年10月22日(月) 10:00~12:00 頃※未定

場所：調整中(蒲田近辺)

司会：(高橋委員) 書記：(根本委員)